



1 聖徳太子の政治改革

- (1) 6世紀ごろ大和政権の中で、()氏や物部氏などの豪族が争った。
- (2) (1)の争いを和らげるために()天皇が即位した。
- (3) (2)のおいの聖徳太子が()となった。
- (4) 中国や朝鮮に学んで何中心の政治制度を整えようとしたか。
- (5) 家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に取り立てた制度。
- (6) 仏教や儒学の考え方を取り入れた憲法。
- (7) 中国で6世紀末に南北朝を統一して強大な帝国を作り上げた帝国。
- (8) 607年に小野妹子などを(7)に使者を送ったこと。
- (9) 日本で最初の仏教文化。
- (10) (9)は()の釈迦三尊像などの仏像が代表的。

2 大化の改新

- (11) 7世紀ごろ、隋にかわって新たに()が中国を統一した。
- (12) (11)は、()などの法律をつくった。
- (13) 645年に蘇我蝦夷・入鹿親子を倒して改革を行った人物。(2人)
- (14) (13)の改革。

3 律令国家の成立と平城京

- (15) 土地と人々を国家が直接支配するしくみ。
- (16) 663年、日本と百済が新羅と唐の連合軍に敗れた戦い。
- (17) 中大兄皇子は即位して()天皇となった。
- (18) (17)天皇の没後、あとつぎをめぐる争い。
- (19) (18)に勝って即位した人物。
- (20) (19)の没後、その皇后が()天皇として即位した。
- (21) 中国の都にならい、日本ではじめての本格的な都。
- (22) 701年に唐の法律にならった、全国を支配するしくみ。
- (23) 刑罰のきまり。
- (24) 政治を行ううえでのさまざまなきまり。
- (25) (23)と(24)にもとづいて政治を行う国家。
- (26) 近畿地方の有力な豪族が中心となって、天皇から高い地位をあたえられ、()になった。
- (27) 710年に唐の都、長安にならって奈良盆地北部に()京がつけられた。
- (28) 奈良に都が置かれてから平安京に都を移すまでの80年余りの時代。
- (29) このころに使われた貨幣の名称。
- (30) 地方は多くの国に区分され、国には都から()が派遣された。
- (31) 地方では地方の豪族が任命された()が指揮をとり、政治を行った。

4 奈良時代の人々の暮らし

- (32) 8世紀前半に、戸籍に登録された6歳以上のすべての人々に()があたえられた。
- (33) (32)はその人が死ぬと、国に返す制度。
- (34) 人々は(32)の面積に応じて何を負担したか。
- (35) 一般の男子には布や特産物を都まで運んでおさめる()や()など税もあった。
- (36) 兵役で九州北部の防衛にあたる兵士。
- (37) 743年に(32)が不足したため、新しく開墾を進めた法律。
- (38) 貴族や寺院の私有地。

5 天平文化

- (39) 奈良時代に朝廷は唐の制度や文化を取り入れようと()を送った。
- (40) 都を中心とした、仏教と唐の文化の影響を強く受けた国際的な文化。
- (41) このころの天皇。
- (42) (41)の宝物を収蔵していた倉庫。
- (43) (41)は仏教の力にたよって国家を守ろうと、国ごとに()寺と国分尼寺を建てた。
- (44) 都には()寺を建てた。
- (45) 日本にわたろうとして、何度も遭難し、盲目になりながらも、日本に正しい仏教を伝えた人物。
- (46) 一般の人々の間で布教し、人々とともに橋や用水路をつくった僧。
- (47) 神話や伝承、記録などをもとにまとめた書。(2つ)
- (48) 地方の国ごとに、自然、産物、伝説などを記した書。
- (49) 奈良時代の末に大伴家持がまとめたといわれる和歌集。
- (50) 奈良時代の後半に、政治を立て直そうとした人物。
- (51) (50)は794年に現在の京都府に都を移した。この都。

6 平安京と東アジアの変化

- (52) この時代。
- (53) 8世紀末から9世紀にかけて、朝廷に従わない東北地方の人々。
- (54) (53)を征討するために設けられた軍の総司令官。
- (55) 797年に(54)は何に任命されたか。
- (56) 9世紀はじめ、(①)と(②)は仏教の新しい宗派を日本に伝えた。
- (57) (56)①は比叡山(滋賀県・京都府)に延暦寺を建て()宗を伝えた。
- (58) (56)②は高野山(和歌山県)に金剛峯寺を建て()宗を伝えた。
- (59) 894年に唐のおとろえなどの理由により遣唐使を廃止した人物。
- (60) 唐は10世紀のはじめにほろび、()が中国を統一した。
- (61) 朝鮮半島では10世紀はじめに()がおこり、新羅をほろぼした。
- (62) 平安時代に貴族の中でもとくに勢力をのびした人物。
- (63) (62)は天皇が幼いときには(①)に成長すると(②)という天皇を補佐する役職についた。

7 平安京と東アジアの変化

- (64) (63)のような政治。
- (65) (64)は11世紀前半の()とその子の頼通のことが最も安定していた。
- (66) 平安時代の半ばの貴族たちが生み出した、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化。
- (67) 漢字を変形させて、日本語の発音をあらわせるようにくふうした文字。
- (68) 紀貫之などが編集した和歌集。
- (69) 紫式部による代表的な文学作品。
- (70) 清少納言による代表的な文学作品。
- (71) 死後極楽浄土へ生まれ変わるという信仰。
- (72) (71)が広まり阿弥陀如来の像やそれをおさめる阿弥陀堂がさかんにつくられるようになった。これを代表する阿弥陀堂。

日付	1回目
	

日付	2回目
	

日付	3回目
	